

## アソカ講話063

テーマ「学び、活かす・・・昨年1年の学びを今年に活かすために振り返る」

昨年1年間は、読書会「小さな人生論」から一番学べたように思う。それは人生論の言葉だけでなく、参加者の言葉からも学びがあった。人は学ぶことで成長する。必ず人は変われると確信を持てた1時間の積み重ねであった。

その「小さな人生論」から学んだことのエッセンスは3つ。

「感謝・謙虚・素直」・・・この3つのエッセンスは幸福のキーワードでもある。一人ひとりにある人生のテーマを開花させるために必要なキーワードである。たった一つの言葉にするとしたらそれは「感謝」人は感謝だけでも生きていける。社会は幸せになると思う。

私の23年の心構えの目標は、「起きてくることすべてを感謝して受け止める」である。何が起きても、そこには学びがある。私の人生に必要なから、私に起きていることを考えると感謝しかない。

そして、感銘を受けた講演会。2つ。鍵山秀三郎氏と田坂広志氏の講演である。鍵山氏から学んだことは凡事徹底。平凡なことの積み重ねが非凡に至る道であると学んだ。田坂氏からは何のために働くのか、その原点を教えて頂いた。二人に共通することは驚くほど「謙虚」であるということ。その姿を通して学んだことが宝物。